

令和7年度 後期学校評価

～よりよい学校づくりのためのアンケート～





岩国市立東小学校

令和7年度（後期）学校評価アンケート集計結果（児童）

4:あてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない（数値は%、得点は4点満点 0:無回答／わからないは除く）

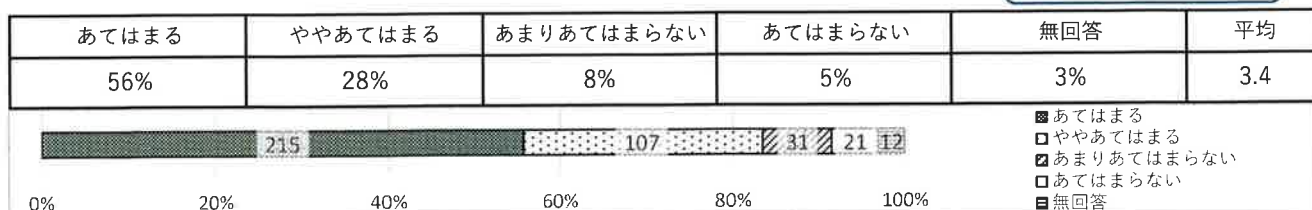
	質問項目	4	3	2	1	得点		前期
1	わたしは 学校に行くのが 楽しい。	56	28	8	5	3.4	↓	3.5
2	わたしは 学校で友だちと なかよくすごしている。	73	17	5	2	3.7		3.7
3	わたしは 元気よく あそんでいる。	65	23	6	3	3.5	↓	3.6
4	わたしは 学校の勉強が わかりやすい。	54	31	9	4	3.4		3.4
5	わたしは 学校で 「学習のやくそく」に気をつけて 勉強している。	51	32	9	3	3.4		3.4
6	わたしは 授業中、めあてやふり返りを きちんと書いて 勉強している。	65	23	8	3	3.5	↓	3.6
7	わたしは 地域の人と一緒に、勉強したり、教えてもらったりすることが 楽しい。	54	27	10	5	3.4		3.4
8	わたしは 先生や友だちのお話を しっかり聞いている。	63	25	8	1	3.5	↓	3.6
9	わたしは 自分の考えや思ったことを きちんと話すことができる。	44	35	11	6	3.2	↓	3.4
10	わたしは 相手のことを考えて、ていねいな言葉を使ったり、困っている人に優しくするなど 思いやりのある言動をしている。	52	32	9	4	3.4		3.4
11	わたしは チャイムなどの時間を 守るようにしている。	65	25	6	3	3.5		3.5
12	わたしは きまりを守って 生活しようとしている。	67	22	6	3	3.6		3.6
13	わたしは すすんであいさつを している。	61	24	8	5	3.4	↓	3.5
14	わたしは だまってそうじを している。	40	35	16	5	3.1		3.1
15	わたしは 図書室で本を読んだり、家で本を読んだりすることが 楽しい。	56	19	10	8	3.3		3.3
16	わたしは 早ね早おきを している。	40	31	15	9	3.1	↓	3.2
17	わたしは 朝ごはんを食べて 学校に来ている。	85	7	4	2	3.8	↑	3.7
18	わたしは 食事の際に、感謝の気持ちをもって 食べ物を食べている。	69	20	7	2	3.6		3.6
19	わたしは 宿題のほかに、自主学習も きちんとしている。	48	24	12	10	3.2		3.2
20	自分には 得意なことや、よいところがある。	74	16	3	2	3.7		3.7
21	自分には 将来の夢や、やりたいことがある。	75	12	5	4	3.6	↓	3.7
22	先生たちは よいことをしたときに ほめてくれる。	75	15	6	2	3.7		3.7
23	先生たちは まちがったことをしたときに しかってくれる。	72	16	4	3	3.7	↓	3.8
24	先生たちは こまったときに すぐに話を聞いてくれる。	70	16	5	3	3.6	↓	3.7
25	わたしは 中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが 楽しい。	59	24	8	3	3.5		3.5
26	わたしは 中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが 必要だと思う。	58	32	5	1	3.5	↑	3.4
27	わたしは 中学生と一緒に、清掃活動を行う縦割り班掃除は 大切な活動だと思う。	49	34	8	5	3.3	↓	3.4
28	わたしは 小中一貫教育の目標を 知っている。（ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成）	53	24	13	4	3.3	↑	3.2
29	わたしは 学校で大切にしている 「自分をつくる」「仲間をつくる」「未来をつくる」を 知っている。	53	26	11	4	3.4	↑	3.2
30	わたしは 小中一貫教育のよいところを 知っている。（例：中学生と関わること、いろいろな先生に教えてもらうこと、中学校のことが分かること など）	51	33	7	1	3.5	↑	3.1
31	わたしは 家庭内で、メディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する際のきまり（利用時間等）を 決めている。	60	16	8	9	3.4	↑	3.3
32	わたしは ネットにつながる自分専用の端末機（スマホやゲーム機等）を 持っている。	60	9	6	17	3.2	↓	3.3
		30分未満 利用しない	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上			
33	わたしの 平日（学校がある日）のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均	17	22	20	23	2.4	↑	2.2

【結果から】

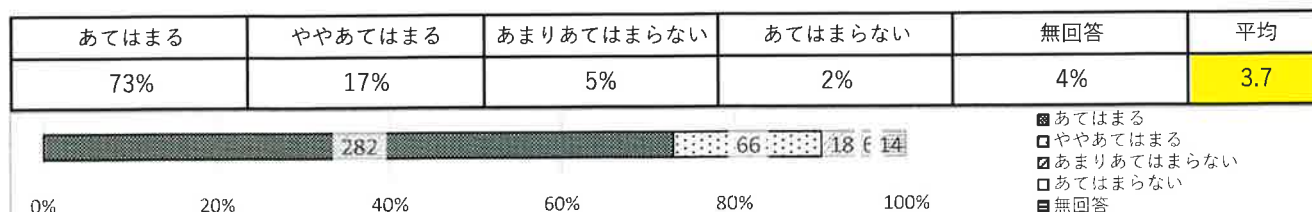
高評価 (3.6以上) 	2 わたしは 学校で友だちと なかよくすごしている。	きまりを守ることや、友達と仲良く過ごせることは、重要であると思います。また、得意なことや将来の夢がもてることも大切です。これからも、子ども達との信頼関係を大切にして教育活動を推進していきます。
	12 わたしは きまりを守って 生活しようとしている。	
	17 わたしは 朝ごはんを食べて 学校に来ている。	
	18 わたしは 食事の際に、感謝の気持ちをもって 食べ物を食べている。	
	20 自分には 得意なことや、よいところがある。	
	21 自分には 将来の夢や、やりたいことがある。	
	22 先生たちは よいことをしたときに ほめてくれる。	
	23 先生たちは まちがったことをしたときに しかってくれる。	
低評価 (2.9未満) 	24 先生たちは こまったときに すぐに話を聞いてくれる。	メディアの使い方については、家庭と連携して継続した指導を行います。
	33 わたしの 平日（学校がある日）のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均	

1. わたしは 学校に行くのが 楽しい。

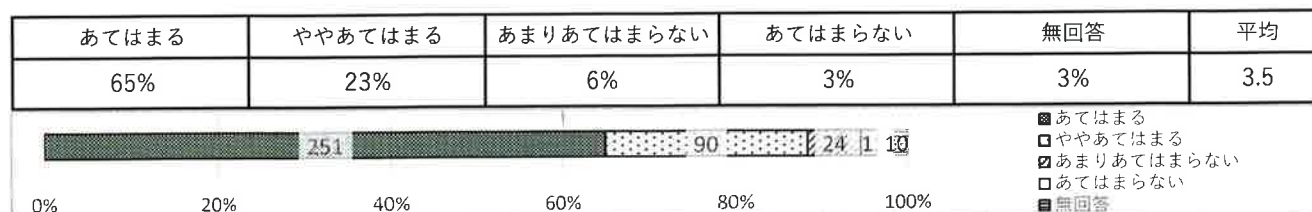
児童アンケート



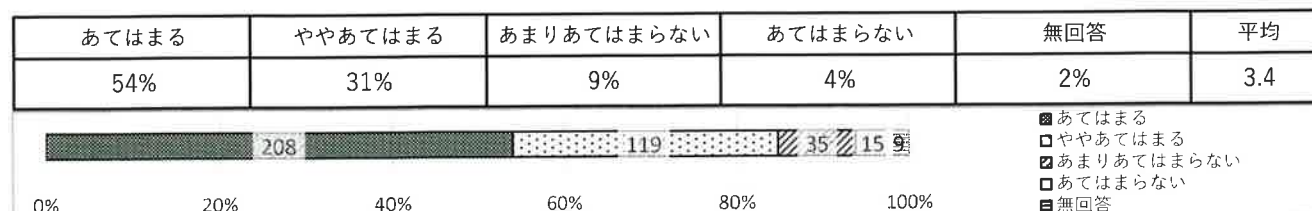
2. わたしは 学校で友だちと なかよくすごしている。



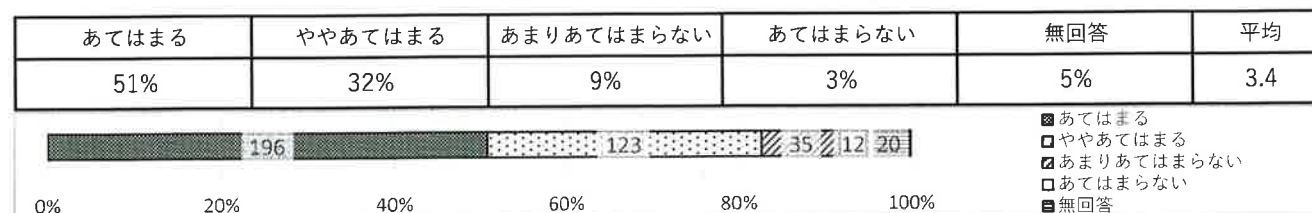
3. わたしは 元気よく あそんでいる。



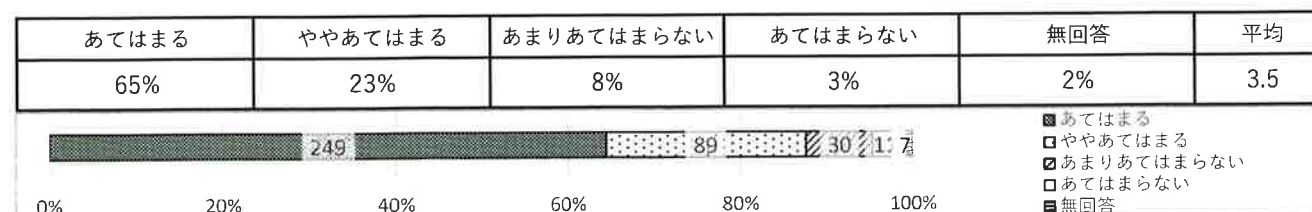
4. わたしは 学校の勉強が わかりやすい。



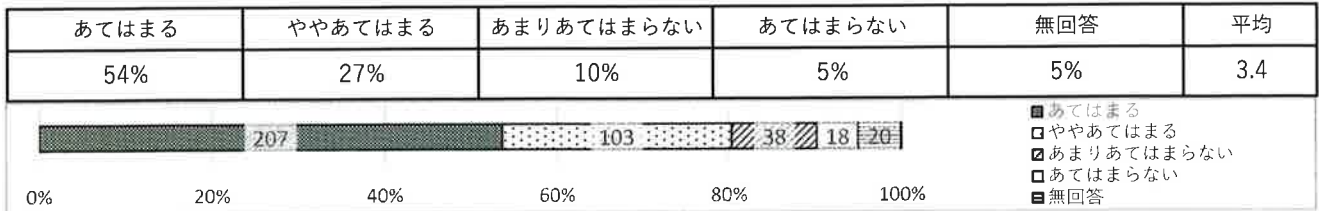
5. わたしは 学校で 「学習のやくそく」 に気をつけて 勉強している。



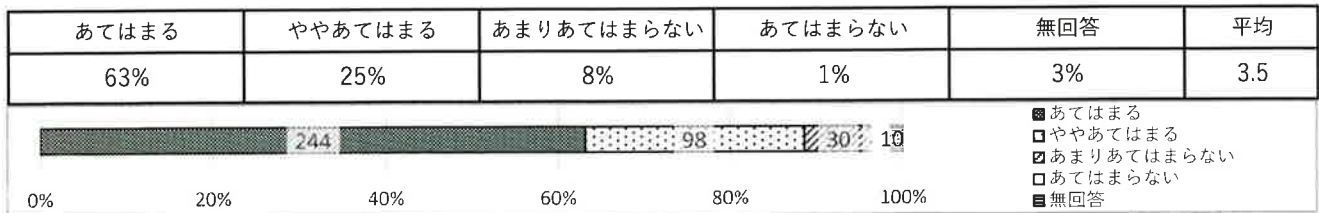
6. わたしは 授業中、めあてやふり返りを きちんと書いて 勉強している。



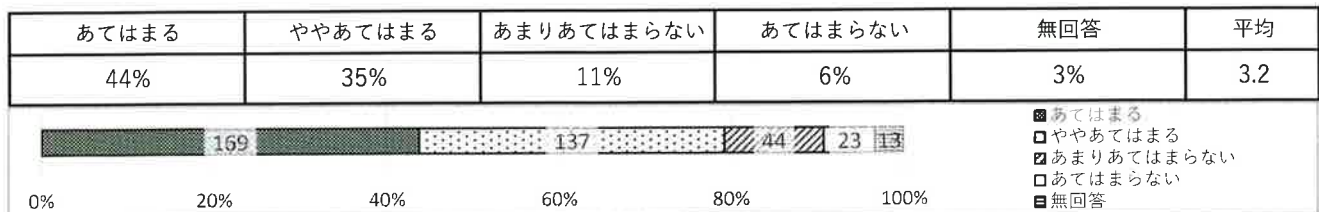
7. わたしは 地域の人と一緒に、勉強したり、教えてもらったりすることが 楽しい。



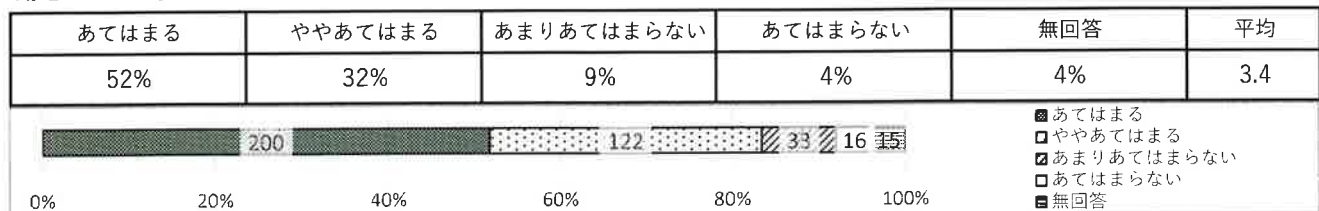
8. わたしは 先生や友だちのお話を しっかり聞いている。



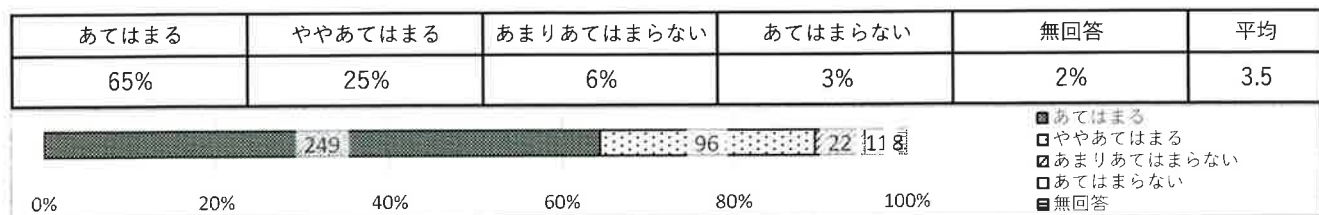
9. わたしは 自分の考えや思ったことを きちんと話すことができる。



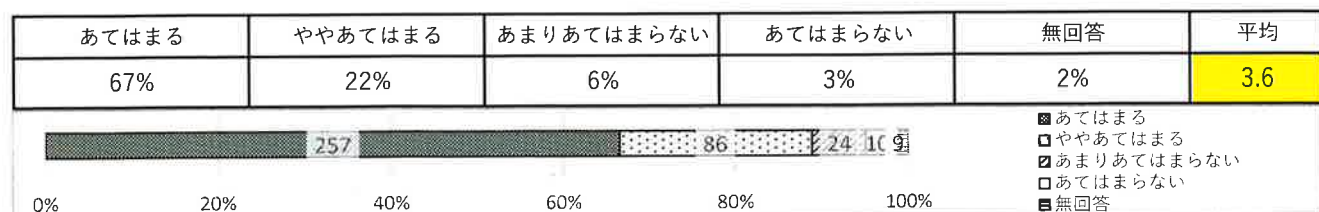
10. わたしは 相手のことを考えて、ていねいな言葉を使ったり、困っている人に優しくするなど 思いやりのある言動をしている。



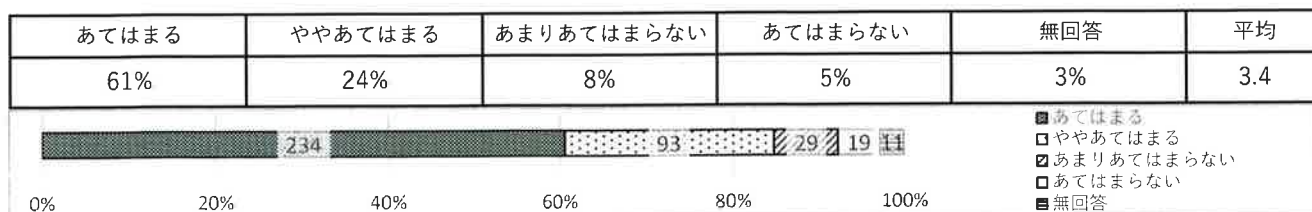
11. わたしは チャイムなどの時間を 守るようにしている。



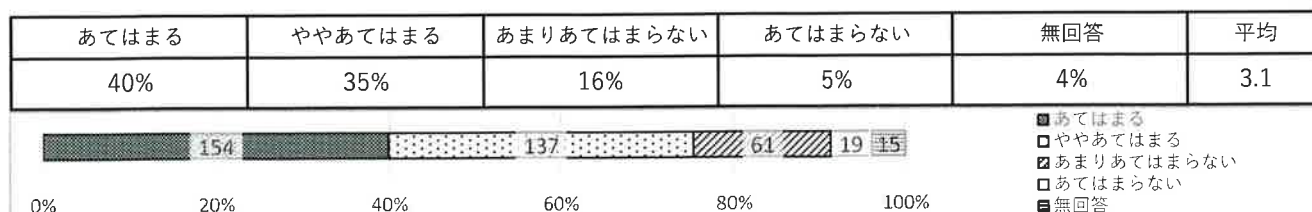
12. わたしは きまりを守って 生活しようとしている。



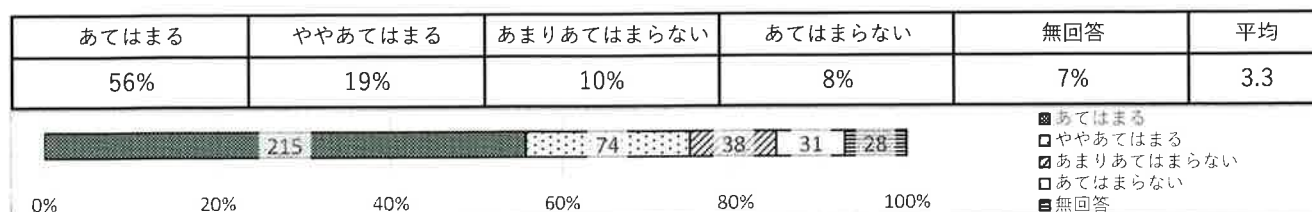
13. わたしは すすんであいさつを している。



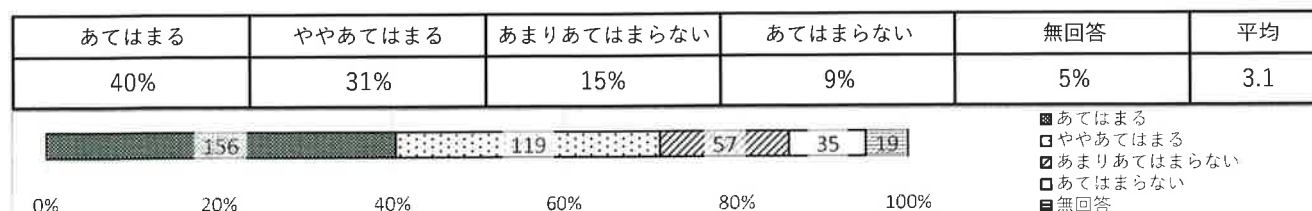
14. わたしは だまってそうじを している。



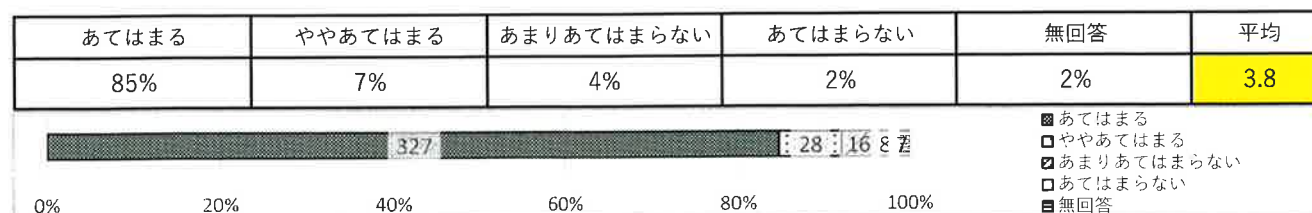
15. わたしは 図書室で本を読んだり、家で本を読んだりすることが 楽しい。



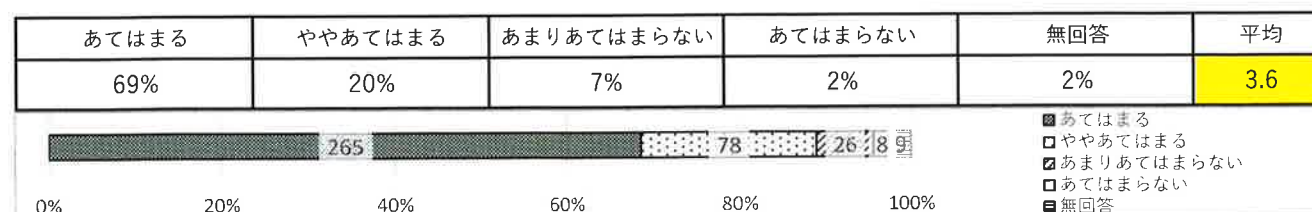
16. わたしは 早ね早おきを している。



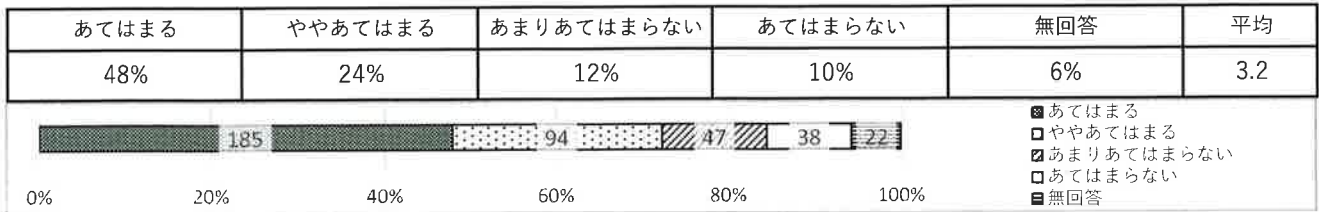
17. わたしは 朝ごはんを食べて 学校に来ている。



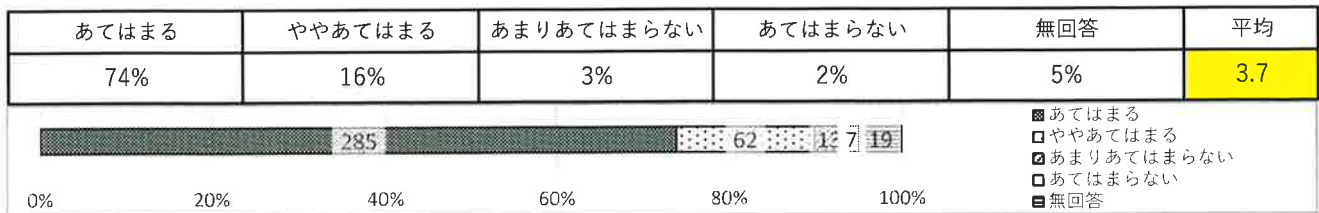
18. わたしは 食事の際に、感謝の気持ちをもって 食べ物を食べている。



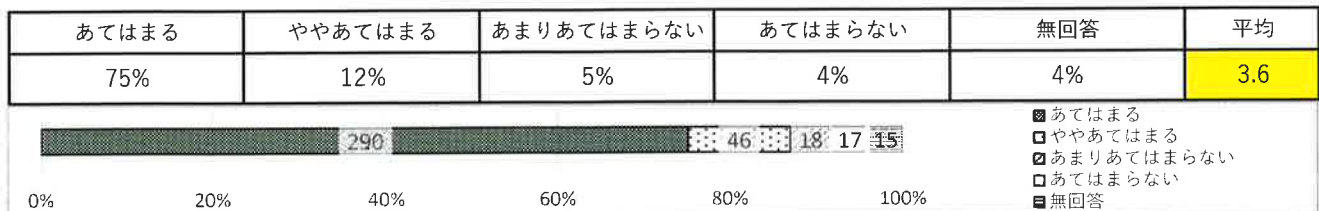
19. わたしは 宿題のほかに、自主学習も きちんとしている。



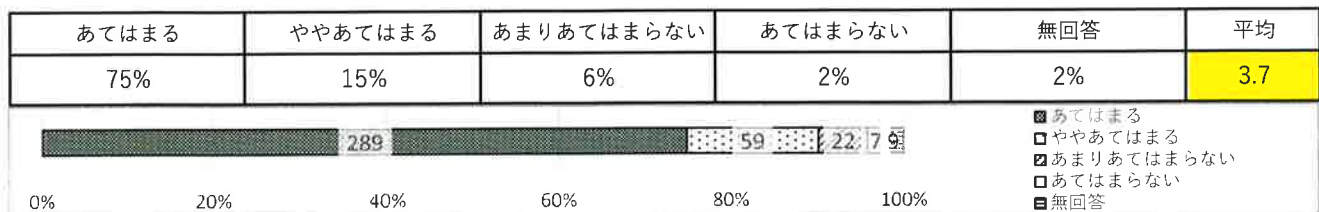
20. 自分には 得意なことや、よいところがある。



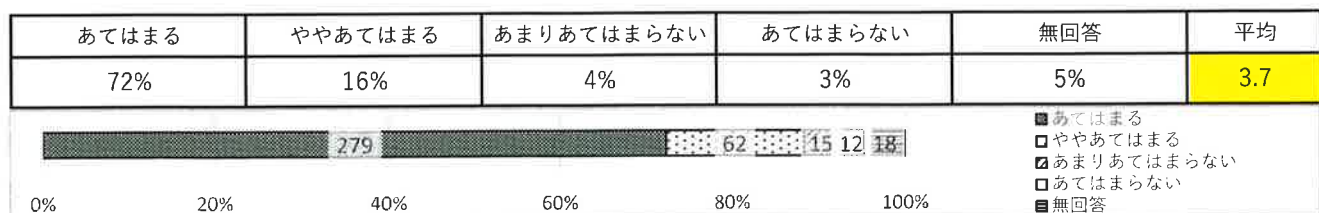
21. 自分には 将来の夢や、やりたいことがある。



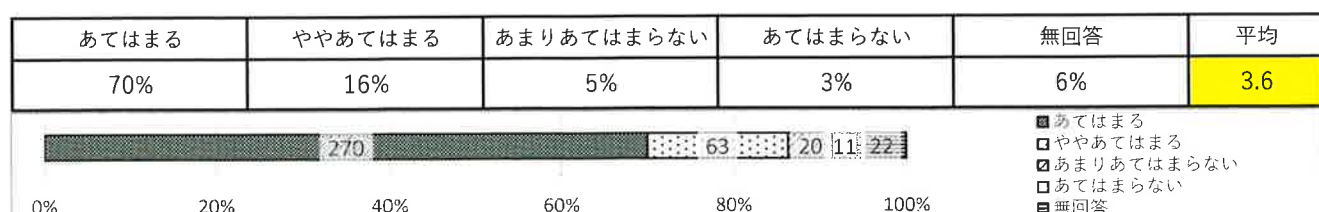
22. 先生たちは よいことをしたときに ほめてくれる。



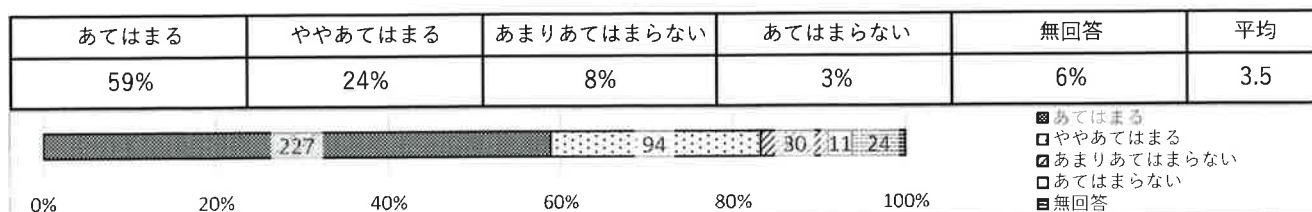
23. 先生たちは まちがったことをしたときに しかってくれる。



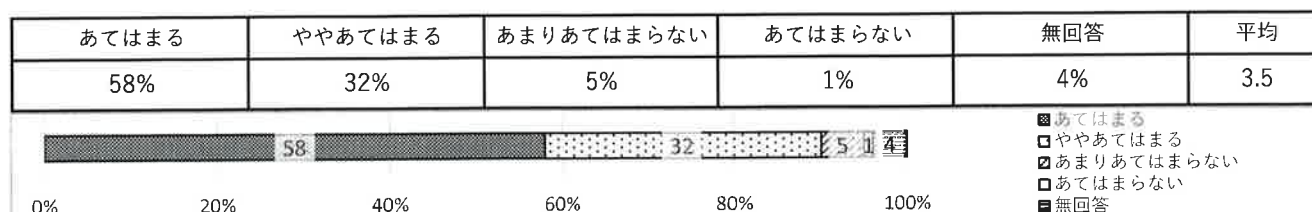
24. 先生たちは こまったときに すぐに話を聞いてくれる。



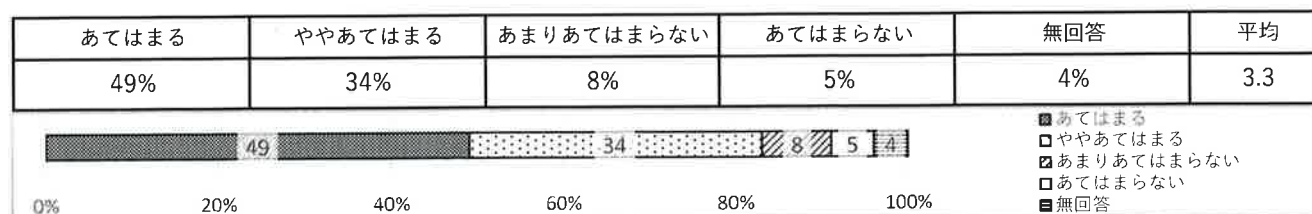
25. わたしは 中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが 楽しい。



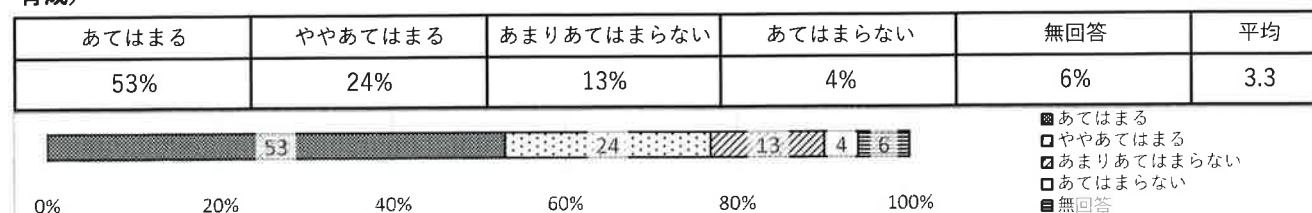
26. わたしは 中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが 必要だと思う。



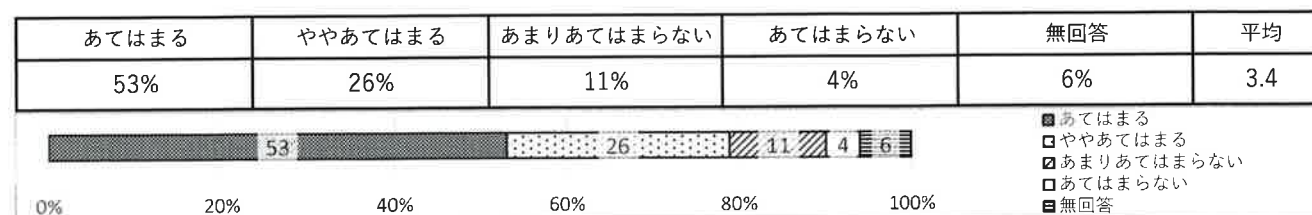
27. わたしは 中学生と一緒に、清掃活動を行う縦割り班掃除は 大切な活動だと思う。



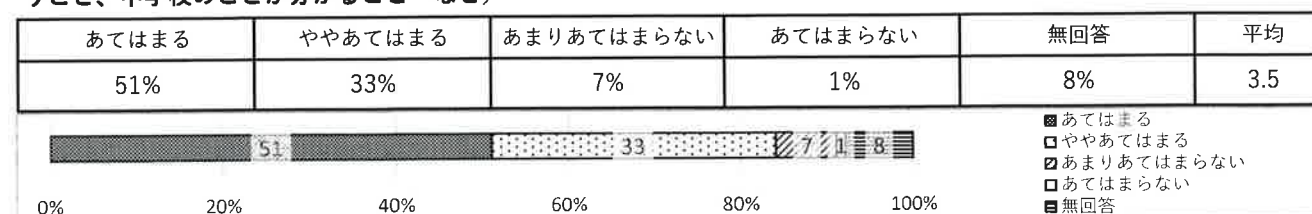
28. わたしは 小中一貫教育の目標を 知っている。(ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成)



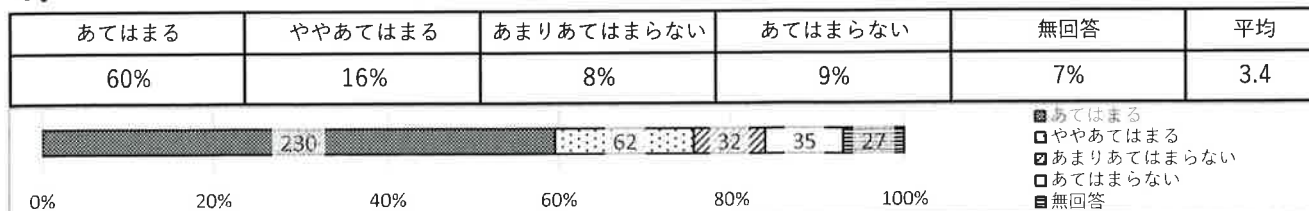
29. わたしは 学校で大切にする 「自分をつくる」「仲間をつくる」「未来をつくる」 を 知っている。



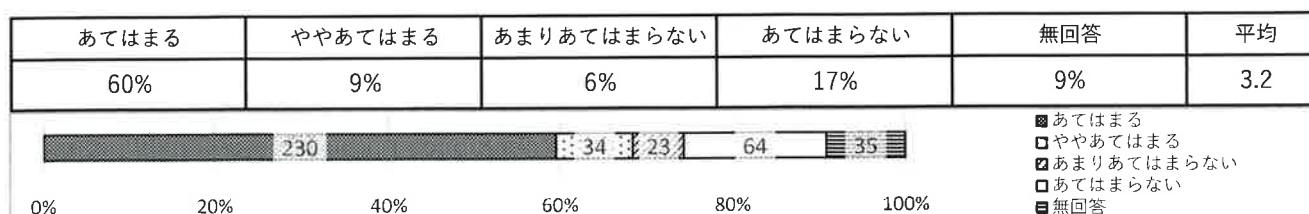
30. わたしは 小中一貫教育のよいところを 知っている。(例：中学生と関わること、いろいろな先生に教えてもらうこと、中学校のことが分かること など)



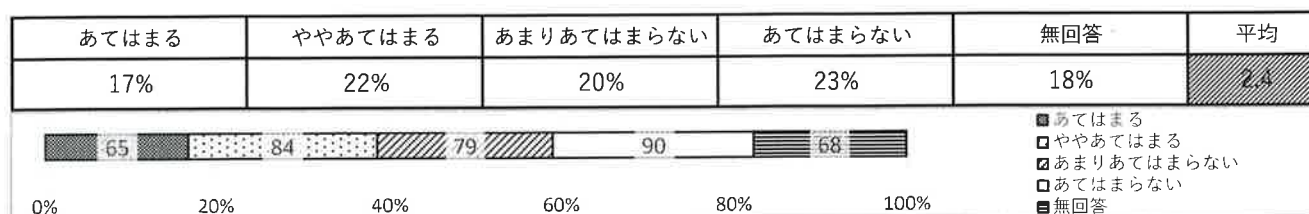
3 1. わたしは 家庭内で、メディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する際のきまり（利用時間等）を 決めている。



3 2. わたしは ネットにつながる自分専用の端末機（スマホやゲーム機等）を 持っている。



3 3. わたしの 平日（学校がある日）のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均



No.27 わたしは中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが楽しい。

【良いと思う理由】

仲の良い中学生がいるから。

勉強を教えてくれて嬉しいから。

初めて会う人と話すのが好きだから

勿論楽しいが、中学生と合同で学ぶ機会がなかなかなく、緊張してしまうこともある。

協力は大事だと思うから。

普段遊ばない人と遊んで、友達が増えるから。

大変なこともあるけどいろんなことを学べるから。

普通の授業では、分からない事も分かるから。

学びなど中学生の意見を聞けるから。

自分たちだけじゃなくて、他の子と一緒に学習することで、新しい事や、良い事があり楽しいから。

他の学校について沢山分かり、習い方も分かるから。

縦割り掃除が少し楽しいから。

中学生のお兄さんお姉さんが優しく面白いから。

自分たちをちゃんと引っ張っている中学生の方々を尊敬しているから。

中学生という自分よりも考え方が大人な違う人と話したり議論したりすることが楽しいから。

いつも一緒に学習するわけではないので、学習などを一緒にしているときはいつもと違う感じがあって楽しいから。

より中学生と仲良くなるから。

自分の分からないところを教えてくれるから。

様々な人たちと交流できるから。

交流するのは楽しいが、緊張して自分の意見をあまり言えないことがある。

他の学校でのともだちができ、地域の違いを知れるから。

委員会が楽しいから。

中学校や他の学校と一緒に活動することで、委員会などがとても楽しく感じるから。

中学生や他の学校などと交流することで、仲が深まりコミュニケーションなどが上手になるから。

中学生や他の小学校の人たちと話すことがなく新鮮感があって楽しいから。

いつもは中学生とできないことができてたのしいから。

あまり会うことがない人たちに会って活動したりする事が楽しいから。

コミュニケーションをとるのが楽しいからです。

ともだちができるかもしれないから。

他の学校の人と相手に自分のことを知って、相手のことを知り、仲を深め仲良くなれるかもしれないから。

他の学校や、中学生と出来る・出来ないは別にして、一緒に遊んだり、勉強したりする事が楽しく感じるから。

勉強ができて楽しいから。

いろんな人達と仲良く勉強ができるから。

たくさんの人とふれあいながら学習ができるから。

中学校の先輩方が優しく、楽しく接してくださるから。

中学生と学んだりすると普段勉強する中で知らない事を知れるから。

様々な人と交流できるから。

いろいろな人と学習ができて面白いから。

中学生と関わることで普段は得られないものを見つけられると思うから。

他の小学校などと関わり合うことが楽しいから。

小中で一緒に学習なども楽しいが、他の学校の人と学習することも楽しいと思うから。

中学生や他の小学校の人たちと一緒に学習したり、活動したりすることが楽しい理由は、ふだんの学校生活ではできない体験がたくさんできるからです。学年や学校がちがう人と話すことで、自分とは違う考え方や意見を知ることができ、「そんな考えもあるんだ」と新しい発見があります。また、中学生は知っていることが多く、勉強の進め方や考え方を教えてくれるので、自分ももっとがんばろうという気持ちになります。わからないことを聞くと、やさしく説明してくれるのもうれしいです。

他の小学校の人と活動すると、同じ学年でも考え方や得意なことが違い、協力することで一人ではできなかったことができるようになります。話し合いや共同作業を通して、相手の気持ちを考える大切さも学べます。

年齢や学校のちがう人と一緒に学ぶことで、自分の世界が広がり、学ぶことや人と関わるのがもっと楽しくなるので、わたしはこのような活動が好きです。

あまり受けられない授業だから。

他の学校の子とはあまり会わないから。

【よくないと思う理由】

中学生とは話していないからあまり得意じゃないから。

知らない人と話すことが、嫌いだから。

本当は、中学生と活動ができないから。

自分の知らない人達がたくさんいて不安だから。

緊張して、なかなか話せないから。

交流するのは楽しいが、緊張して自分の意見をあまり言えないから。

中学生とか他の小学校とかの人たちと話さないから新鮮感があって楽しいから。

知らない人と喋れないから。

どう接したら良いのがイマイチわからないから。

No.28 わたしは中学生や他の小学校と一緒に、学習したり、活動したりすることが必要だと思う。

【良いと思う理由】

せっかく小学校と中学校が一緒だから。

交流することは将来的に大切だと思うから。

勿論必要だと思います。他の学年と合同で学ぶことで社会性が養えるかも知れませんが、「こう言う人(中学生)の真似をしよう」と思い、全体的に授業態度などが向上するかも知れません。

中学生は小学生より意見が出てきて、話し合いが進むから。

あまり話したことの無い人とコミュニケーションをとることが大切だと思うから。

いろんな人たちと交流して関係を広げた方がいいから。

他の人から見た視点が、いっぱい知れるから。

中学生の意見を聞いて、自分の意見の思い方を変えることができるから。

自分たちだけでは人数が少ないが、色々な人で行うことで、人数が多く、新しい意見も出てくると思うから。

自分が中学生になるときをイメージできるから。

小学生の考えと中学生の考えが違うから。

自分たちを引っ張っている中学生の方々の良い行動や考え方を見習うことができるから。

協力して、勉強することが楽しいから。

中学生と関わることで、違う視点から考えられる範囲が広がると思うから。

あまり会わない人と交流して、一緒に学習したりすることも大切だと思うから。

仲を深められるから。

小学校のうちに中学校のことを知っていたら良いと思うから。

中学校に行って馴染みやすくなると思うから。

中学生の意見を聞いたり他の学校と活動したりすることは、大切だと思ったから。

交流することがあると仲も深まると思うから。

いろいろな年齢の人や、はじめて会った人ともコミュニケーションをとる練習になるから。

中学校や他の学校と一緒に学習することで、お互いの仲が深めることが増えるから。

今まで知らなかったことなどが知れるから。

たくさんの人と話した方が良いと思うから。

中学生や他の小学校の人と勉強したりとすると集中力が続くから。

あまり他の小学生と中学生と遊んだりしないから必要だと思った。

縦割り掃除などで、みんなで協力して掃除ができたりするからです。

他の学校や中学生と一緒に活動や学習がなかったら、委員会の合同がなくなったり、活動と一緒に出来なくなったりすると、楽しさが減るから。

他の小学校の人や中学生の人との活動や学習は大切だと思ったから。

他の学年と仲良くし合えることも大切だと思うから。

初めて会っても話して仲良くなって楽しくなるから。

自分の考えとは違う意見が聞けるから。

仲良くなって楽しい時間を過ごせたらいいと思うから。

違う学校などの人たちと仲を深めることができるから。

東学園をよくするには、小中協力する必要があるからです。

他の学校の良いところや、すごいと思ったところを感じたり、伝え合ったりできるから。

関わることで得るものを見つけられるから、なるべくやってみてもいいと思う。

中学校の学習などに慣れておけたりするから。

小学生のうちに中学校の勉強の内容をするのは後々楽になるから良いことだと思う。

色々な人との関わりは必要だから。

そんなに滅多にないことだから、こういった一緒学習するのも大切だと思う。

わたしが中学生や他の小学校の人たちと一緒に学習したり、活動したりすることが必要だと思う理由は、これから社会で生きていくために大切な力を身につけることができるからです。学校の中だけで生活していると、同じ学年や同じ学校の友だちと過ごす時間が多くなり、考え方や意見も似てきます。しかし、年齢や学校が違う人と交流することで、自分とは違う考え方や価値観にふれることができ、物事を多くの視点から考えられるようになります。

中学生と一緒に学ぶことは、今の自分より少し先の姿を知る大切な機会になります。中学生の話し方や行動、学習の進め方を見ることで、「自分もこんなふうになりたい」「これから何をがんばればよいのか」を考えるきっかけになります。また、わからないことを質問したときに、ていねいに教えてもらうことで、学ぶ楽しさを感じると同時に、人に頼ることの大切さや感謝の気持ちも育ちます。

様々な人と関わることで、自分のよさや課題にも気づくことができます。人前で話すのが得意な人を見て学んだり、協力することが上手な人に影響を受けたりすることで、自分自身を成長させることができます。このような経験は、教科書だけでは学ぶことができません。

これからの社会では、年齢や立場の違う人たちと協力して物事を進める力が必要になります。小学生のうちから中学生や他の学校の人と学び合う経験を重ねることは、そのための大切な準備になります。だからこそ、わたしはこのような学習や活動はとても必要だと思います。"

【よくないと思う理由】

他の小学校との関わりがないからよくわからない。

あまり必要ないと思う。

知らない人と話すことが嫌だから。気まずいから。

中学生は中学生、小学生は小学生だから。

あまり知らない人と勉強しても、あまり話す事もなく、ただの勉強の方が集中できると思ったから。

初対面の人と話すのが苦手だから。

令和7年度（後期）学校評価アンケート集計結果（保護者）

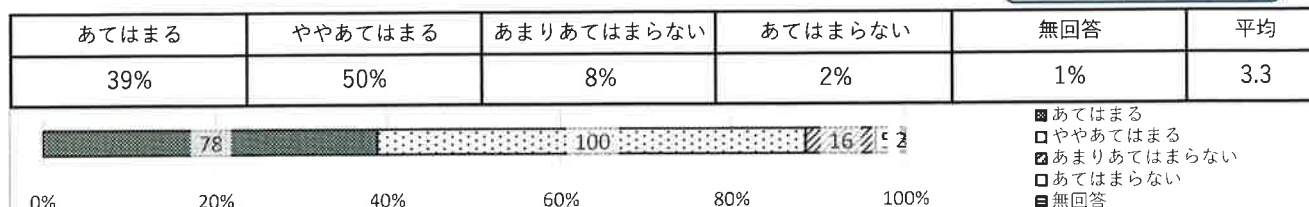
4:あてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない（数値は%、得点は4点満点 0:無回答／わからないは除く）

	質問項目	4	3	2	1	得点		前期
1	東小は、安心して子どもたちを通わせることができる。	39	50	8	2	3.3	↓	3.5
2	東小は、安全や学習の充実を図るため、保護者や地域人材と積極的に協力している。	34	56	6	0	3.3	↓	3.7
3	東小から送られてくる文書等は、わかりやすく時期も適切である。	35	54	8	2	3.2	↓	3.6
4	東小は、学習の進度や内容、学級の様子等をわかりやすく定期的に伝えている。	25	48	25	2	3.0	↓	3.4
5	東小は、子どもの基礎学力をつけるための努力をしている。	28	55	10	2	3.1	↓	3.4
6	岩国ひがし学園小中一貫教育の目標を知っている。（ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成）	30	46	17	4	3.1	↓	3.6
7	岩国ひがし学園小中一貫教育の「めざす子ども像」を知っている。（自分をつくる・仲間をつくる・未来をつくる）	26	45	23	3	3.0	↓	3.4
8	岩国ひがし学園小中一貫教育のよさやメリットを知っている。（例：9年間を通じて付けたい力を段階的に育てる、教職員が同じ視点で協働して指導する、東中学校区の地域のにぎづくカリキュラムを実施するなど）	24	55	17	1	3.1	↓	3.6
9	岩国ひがし学園小中一貫教育の4校が協働した取組のよさが感じられる。（例：9年間のカリキュラム編成、交流行事・活動、乗り入れ授業など）	18	58	16	2	3.0	↓	3.4
10	教職員は、子どもの個性をよく把握し、適切な指導や評価をしている。	32	50	9	4	3.2	↓	3.4
11	教職員は、分かりやすい授業をしようと努めている。	42	48	6	1	3.4	↓	3.5
12	教職員は、子どものことについて気軽に相談でき、また、連絡・相談したことに丁寧に対応してくれる。	46	42	7	2	3.4	↓	3.6
13	保護者として、PTA活動に積極的に参加している。	28	37	23	8	2.9	↓	3.5
14	保護者として、参観日や学校行事などに子どもの様子をよく見に行っている。	70	29	1	0	3.7	↑	3.1
15	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	51	38	7	1	3.4	↑	3.3
16	子どもは、将来の夢をもっている。また、子どもと将来の夢について話すことがある。	24	53	18	3	3.0	↓	3.2
17	子どもは、「家庭学習の手引き」を活用するなどして、家庭でも自分から学習に取り組んでいる。	14	47	31	7	2.7	↓	3.7
18	子どもは、「早ね、早起き、朝ごはん」を意識して規則正しい生活をしている。	42	41	14	3	3.2	↓	3.6
19	子どもは、食事の際、食べ物への感謝の気持ちをもって食べている。	26	52	19	3	3.0	↓	3.2
20	子どもは、よく読書をしている。	16	25	37	17	2.4	↓	3.7
21	子どもは、外でよく遊んでいる。	33	32	26	8	2.9	↓	3.7
22	子どもは、家でもよくあいさつをする。	34	48	17	1	3.2	↓	3.7
23	子どもは、「校外生活のきまり」や地域にあるきまりを守っている。	51	42	7	0	3.4	↓	3.8
24	家庭内で、メディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する際のきまり（利用時間等）を決めている。	24	52	19	3	3.0	↓	3.7
25	子どもは、ネットにつながる自分専用の端末機（スマホやゲーム機等）を持っている。	40	19	10	20	2.9	↓	3.5
		30分未満 利用しない	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上			
26	子どもの平日のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均	4	25	42	29	2.0	↓	3.4

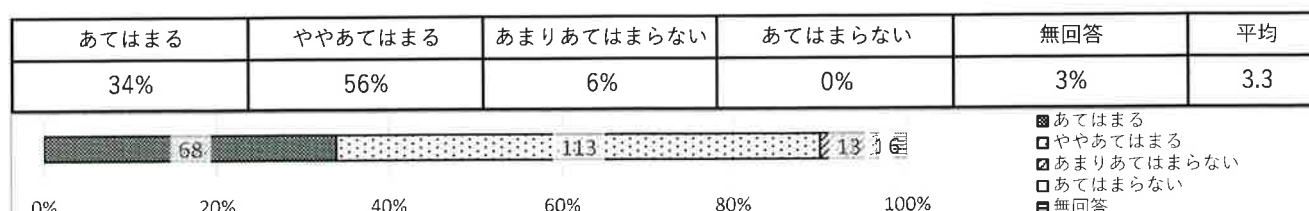
【結果から】		
<div>高評価</div> <div>(3.6以上)</div> <div></div>	<div>14</div> <div>保護者として、参観日や学校行事などに子どもの様子をよく見に行っている。</div>	<div>学校行事や参観日等に御出席いただきありがとうございます。これからも、よろしくお願いします。</div>
<div>低評価</div> <div>(2.9未満)</div> <div></div>	<div>17</div> <div>子どもは、「家庭学習の手引き」を活用するなどして、家庭でも自分から学習に取り組んでいる。</div> <div>20</div> <div>子どもは、よく読書をしている。</div> <div>26</div> <div>子どもの平日のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均</div>	<div>家庭学習の取り組み方について、子ども達に再度説明し、取り組み方を指導していきます。読書活動については、図書の時間の活用や電子図書館の利用を通して指導を継続していきます。また、メディアの使い方についても継続した指導を行います。</div>

(1) 東小は、安心して子どもたちを通わせることができる。

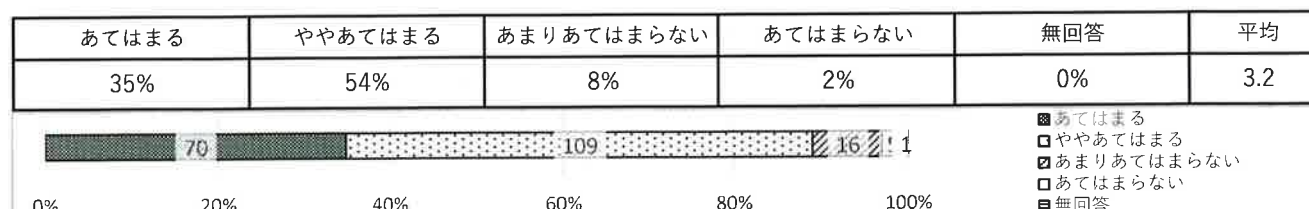
保護者アンケート



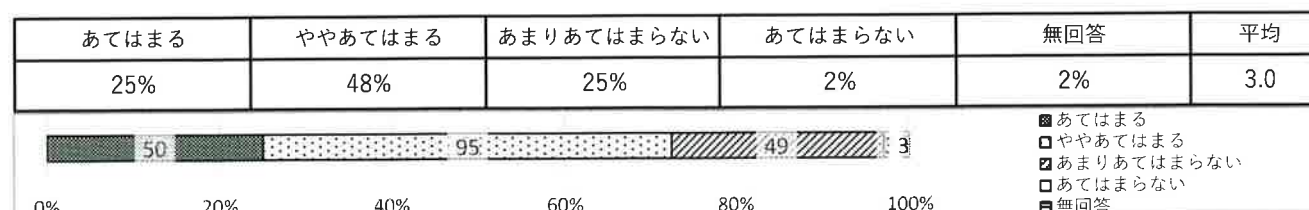
(2) 東小は、安全や学習の充実を図るため、保護者や地域人材と積極的に協力している。



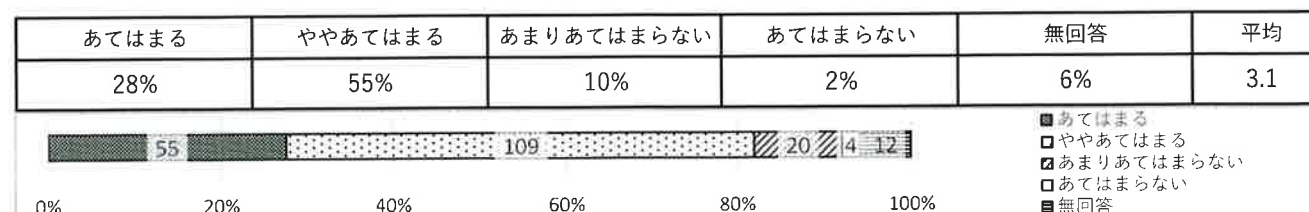
(3) 東小から送られてくる文書等は、わかりやすく時期も適切である。



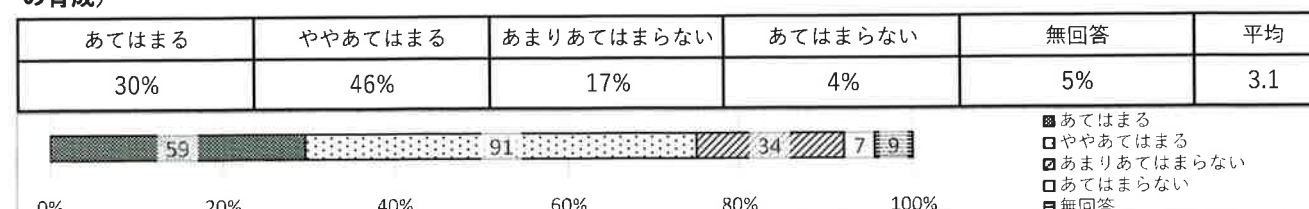
(4) 東小は、学習の進度や内容、学級の様子等をわかりやすく定期的に伝えている。



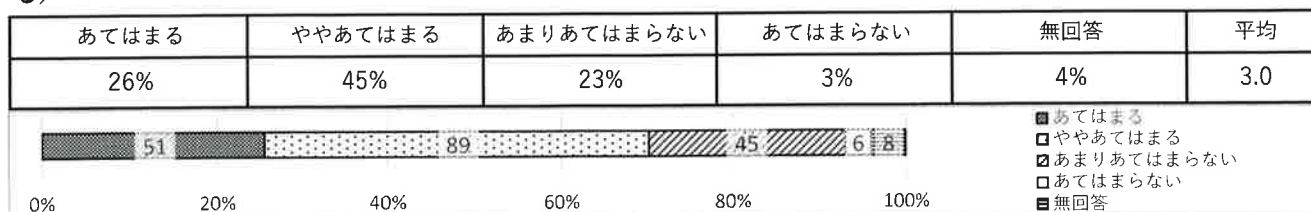
(5) 東小は、子どもの基礎学力をつけるための努力をしている。



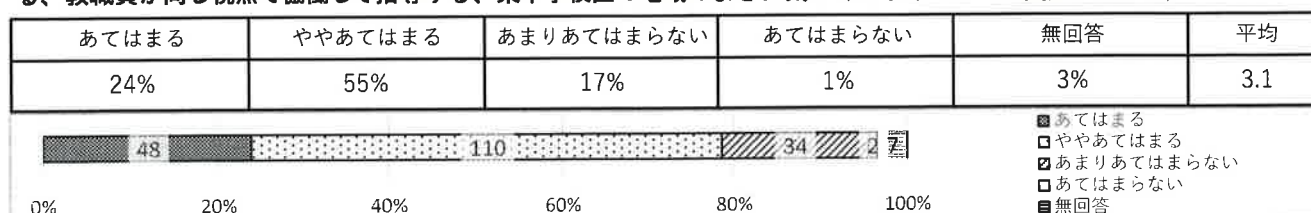
(6) 岩国ひがし学園小中一貫教育の目標を知っている。(ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成)



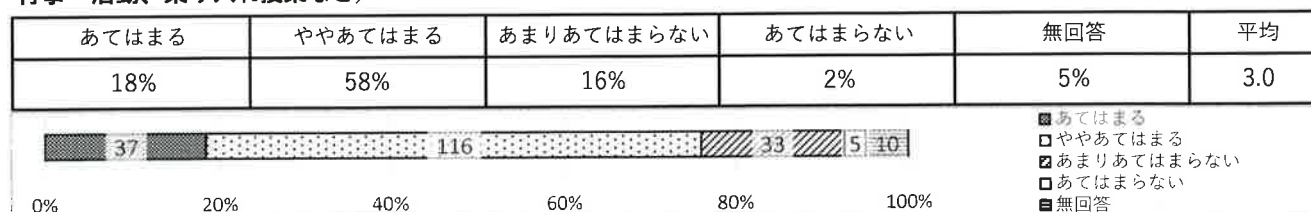
(7) 岩国ひがし学園小中一貫教育の「めざす子ども像」を知っている。(自分をつくる・仲間をつくる・未来をつくる)



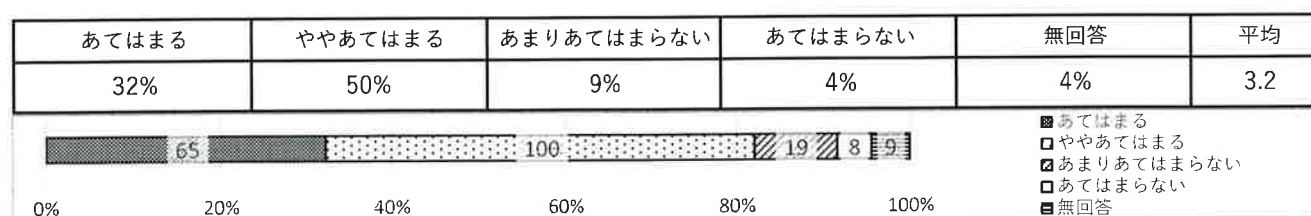
(8) 岩国ひがし学園小中一貫教育のよさやメリットを知っている。(例：9年間を通じて付けたい力を段階的に育て、教職員が同じ視点で協働して指導する、東中学校区の地域のよさに気づくカリキュラムを実施するなど)



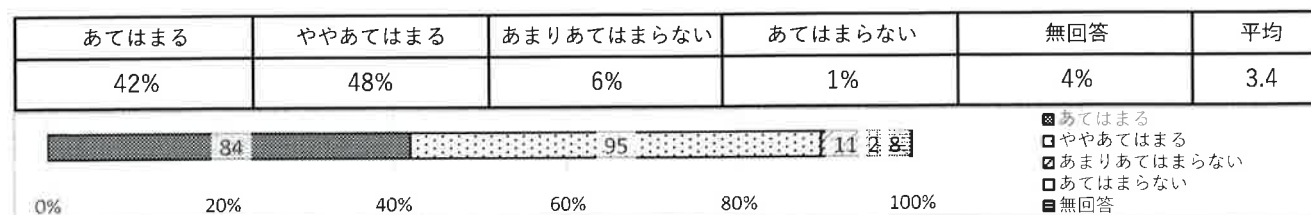
(9) 岩国ひがし学園小中一貫教育の4校が協働した取組のよさが感じられる。(例：9年間のカリキュラム編成、交流行事・活動、乗り入れ授業など)



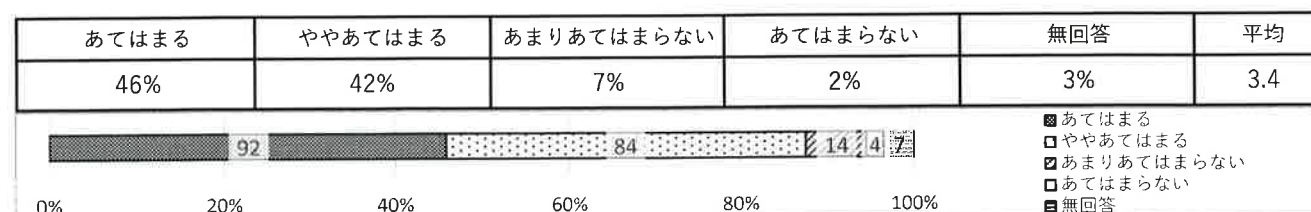
(10) 教職員は、子どもの個性をよく把握し、適切な指導や評価をしている。



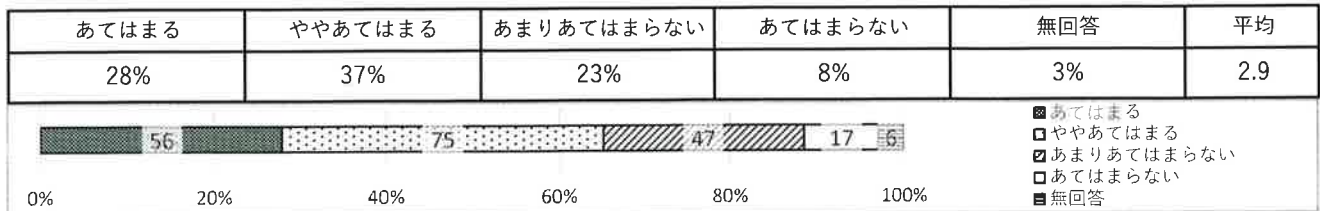
(11) 教職員は、分かりやすい授業をしようと努めている。



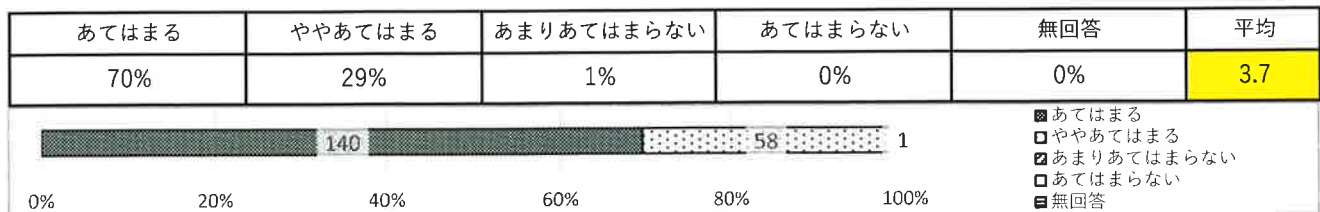
(12) 教職員は、子どものことについて気軽に相談でき、また、連絡・相談したことに丁寧にに対応してくれる。



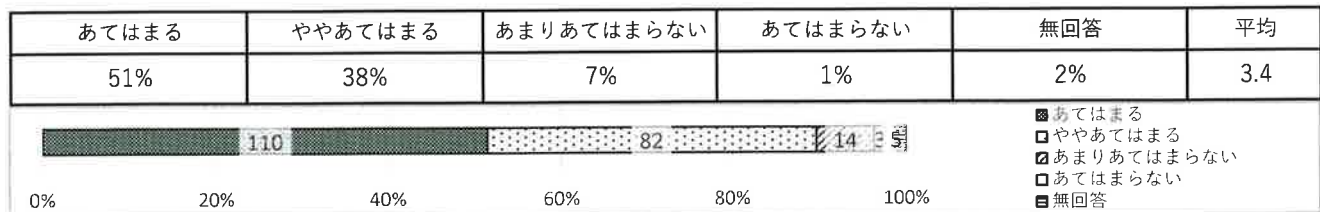
(13) 保護者として、PTA活動に積極的に参加している。



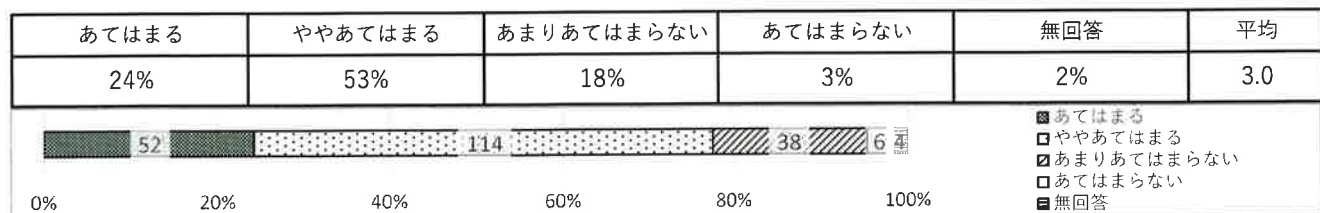
(14) 保護者として、参観日や学校行事などに子どもの様子をよく見に行っている。



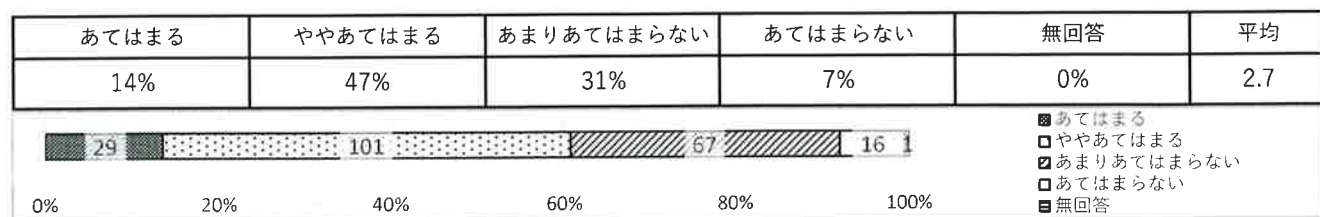
(15) 子どもは、楽しく学校生活を送っている。



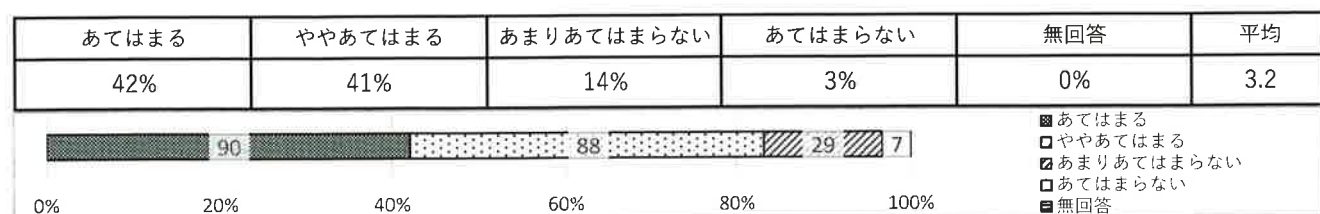
(16) 子どもは、将来の夢をもっている。また、子どもと将来の夢について話すことがある。



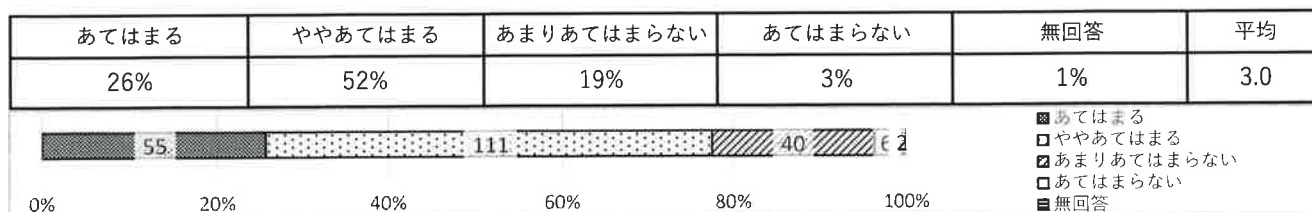
(17) 子どもは、「家庭学習の手引き」を活用するなどして、家庭でも自分から学習に取り組んでいる。



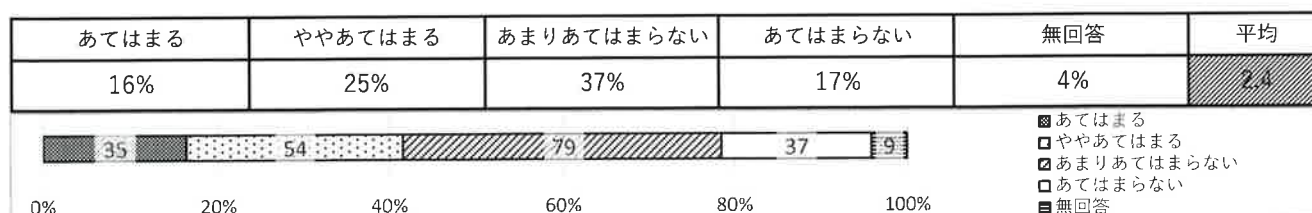
(18) 子どもは、「早ね、早起き、朝ごはん」を意識して規則正しい生活をしている。



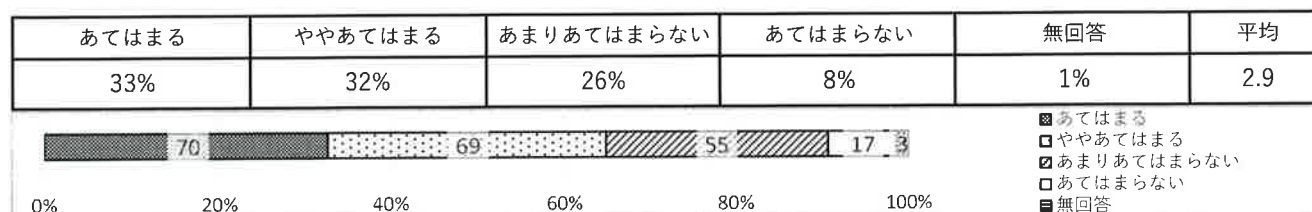
(19) 子どもは、食事の際、食べ物への感謝の気持ちをもって食べている。



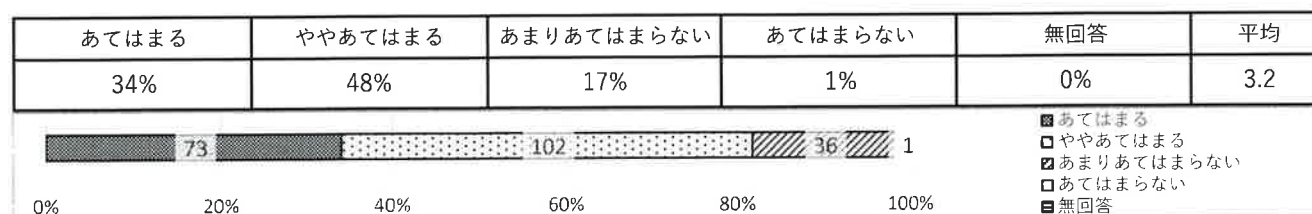
(20) 子どもは、よく読書をしている。



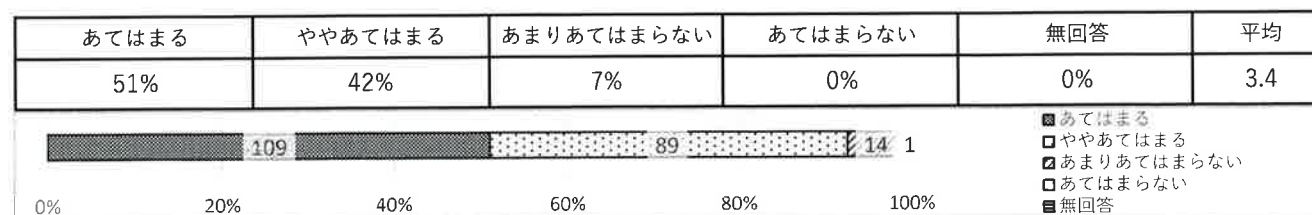
(21) 子どもは、外でよく遊んでいる。



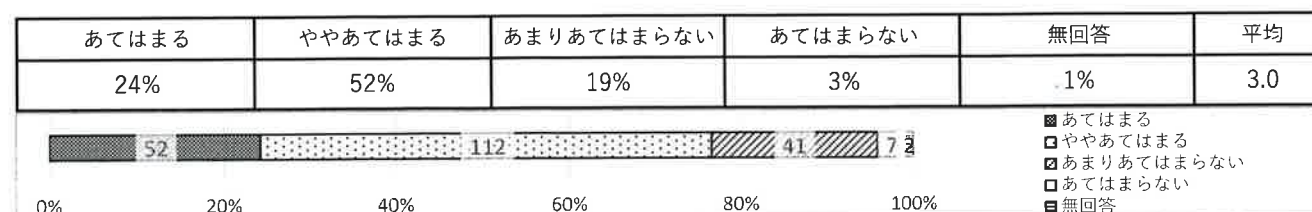
(22) 子どもは、家でもよくあいさつをする。



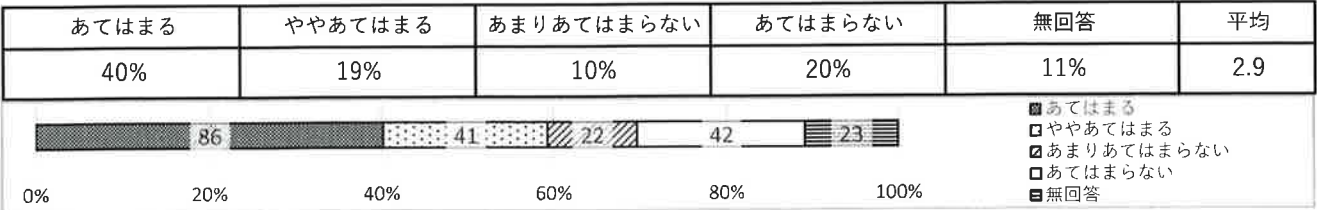
(23) 子どもは、「校外生活のきまり」や地域にあるきまりを守っている。



(24) 家庭内で、メディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する際のきまり（利用時間等）を決めている。



(25)子どもは、ネットにつながる自分専用の端末機（スマホやゲーム機等）を持っている。



(26)子どもの平日のメディア（テレビ、スマホ、ゲーム等）を利用する時間の平均

